

JOINT STAFF PRESS RELEASE



27. 5. 29
統合幕僚監部

(お知らせ)

平成27年度日米共同統合防災訓練の実施について

自衛隊は、下記のとおり平成27年度日米共同統合防災訓練を実施します。

記

1 目的

南海トラフ地震が発生した場合を想定し、「自衛隊南海トラフ地震対処計画」に基づき、実動訓練による自衛隊及び在日米軍並びに防災関係機関との連携要領について演練し、自衛隊の震災対処能力の向上を図る。

2 主要演練事項

- (1) 自衛隊及び在日米軍並びに防災関係機関との連携要領
- (2) 各自衛隊間の連携要領

3 訓練概要等

- (1) 想定
南海トラフ地震
- (2) 実施要領
本訓練は、高知県が実施する「総合防災訓練」及び陸上自衛隊中部方面隊が実施する「旅団災害対処演習」に連携して実施
- (3) 訓練概要
 - ア 指揮所での情報共有訓練
 - イ 被災者及び救援物資の海上・航空輸送訓練
 - ウ 孤立地域への初動部隊の空輸
 - エ 洋上における捜索救助訓練
 - オ 輸送艦「くにさき」での応急医療訓練

4 実施時期

平成27年6月7日（日）

5 訓練統制官

中部方面総監 陸将 山下 裕貴

6 実施場所

高知県、徳島県、香川県、愛媛県、愛知県、三重県、滋賀県、奈良県及び和歌山県並びにこれらの周辺海空域（三重県、滋賀県、奈良県及び和歌山県については航空機の上空通過のみ）

7 訓練参加部隊等

- (1) 自衛隊参加部隊等（人員約1,150名、航空機18機、艦艇1隻）
 - ア 統合幕僚監部
人員約10名
 - イ 陸上自衛隊
 - (ア) 中部方面隊
人員約880名、航空機7機（UH-1×7機）
 - (イ) 中央即応集団
人員約25名、航空機4機（CH-47×4機）
 - ウ 海上自衛隊
自衛艦隊、呉地方隊等
人員約180名、艦艇1隻（輸送艦「くにさき」）
 - エ 航空自衛隊
 - (ア) 航空総隊
人員約35名、航空機6機（U-125×1機、CH-47×2機、UH-60×1機、F-2×2機）
 - (イ) 航空支援集団
人員約20名、航空機1機（C-130×1機）
- (2) 在日米軍参加部隊（人員約15名、航空機2機）
 - ア 在日米陸軍
人員約10名、航空機2機（UH-60×2機）
 - イ 第3海兵機動展開部隊
人員約5名

※ 参加部隊等は状況により変更となる場合がある。

8 その他

防災関係機関等の参加を調整中